

LIVING WITH PHOTOGRAPHY

写真をじっくり読む雑誌『IMA』

2012年8月29日創刊



『IMA』創刊号表紙

広告写真制作会社の株式会社アマナホールディングス(本社:東京都品川区、代表取締役社長:進藤博信、以下アマナHD)は、2012年8月29日(水)、写真をじっくり読む雑誌『IMA(イマ)』を創刊します。

日本はカメラ大国と言われています。デジタルカメラの普及率は全人口の70%を越え、写真撮影の愛好者は3千万人にのぼります。ところが、写真を観たり、批評したり、語り合うような楽しみ方をする機会は、ごくわずかです。このような環境において、『IMA』は、写真の歴史や世界中の最新情報を紹介するとともに、Webサイトやイベントを複合的に活用しながら、多くの人が写真を観て、写真について語り合う場を提供してまいります。

創刊号の特集は、「家族」です。写真が生まれた160年前から今日まで、数多くの写真家がテーマとしてきました。アンリ・カルティエ=ブレッソン、森山大道、ホンマタカシなど、バラエティに富んだ写真家たちの作品をご紹介します。

『IMA』は、季刊年4冊発行。書店のほか、美術館やギャラリー、カフェなどで販売いたします。販売価格は1,500円、定期購読は5,250円(税込)です。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社アマナホールディングス コーポレートコミュニケーション室 武内亮子
TEL:03-3740-3500 FAX:03-3740-4345 e-mail: info@amana.jp

<定期購読に関するお問い合わせ先>

株式会社アマナホールディングス IMA メディアプロジェクト
TEL:03-5696-1240 e-mail:dokusha@imaonline.jp

【『IMA』創刊のご挨拶】

今、雑誌というメディアで写真を鑑賞することの意味とは何か、
私たちはその答えをきわめてシンプルに考えました。

手触りを感じられる紙に印刷された良質なモノであること。
見るべき写真作品があり、読むべきテキストがあること。
写真のもつ美しさ、真摯さ、勇敢さ、ユーモア、残酷さ、悪ふざけ……

そうしたすべてが享受できること。
この雑誌をプラットフォームとして、
写真の“IMA”を共有していきたいと思えます。

『IMA』編集部 エディトリアルディレクター 太田睦子

【太田 睦子(おおた むつこ)プロフィール】

早稲田大学第一文学部卒業後、91年サントリー入社。東京広報部に7年間在籍し、PR誌『サントリークォーターリー』の編集を担当。98年、中央公論社『マリ・クレール』編集部を経て、『エスクァイア』『GQ』などの男性ライフスタイル誌で、特集を中心に、旅、食、文学、アート、写真などジャンルを担当。その後、フリーランス編集者となり、さまざまな雑誌の他、アートのプロジェクトや単行本、美術館のカタログ制作、映画『ハーブ&ドロシー』のプロモーションなどに携わる。今年1月よりアマナホールディングスから刊行の新しい写真雑誌『IMA』のエディトリアルディレクター。

【概要】

媒体名 : IMA(イマ)
発行 : 株式会社アマナホールディングス
発行人 : 進藤博信
発行月 : 年4回 2・5・8・11月29日発行(2月のみ28日)
判型と頁数 : 297mm×225mm 約200p
販売価格 : 1,500円 ※定期購読 5,250円(付録や各種施設割引等特典付き)
販売店 : 日本国内の書店、美術館、ギャラリー、カフェなど

【『IMA』の特徴】

- ① 「写真をゆっくり読む雑誌」というキャッチフレーズにあるように、写真を「見る」観点で書かれています。
- ② 「写真を見る楽しさ」を知ってほしいので、国内外の素敵な作品を、それにふさわしい紙質でご紹介します。
- ③ 「写真ファンを増やす」ため、幅広い分野の方々が、写真の楽しさを、わかりやすく解説しています。
- ④ 「写真を買う楽しさ」まで訴えたいので、マーケット情報も掲載します。

【創刊号の目次から】

巨匠の肖像vol.1 アンセル・アダムス 「アメリカ写真最大の貢献者」

第一特集 「家族」

○家族の数だけ家族写真がある Family Portrait x photographers

ユーニス・アドルフ「The flower Girls」x岸本佐知子(翻訳家) ・うつゆみこ「家族」

アンリ・カルティエ＝ブレッソン、テリー・リチャードソン、ヨーガン・テラー、植田正治、森山大道、石内都、ホンマタカシ、長島有里枝 等

○アウトサイダー家族写真家 ディスファーマーの謎

○珠玉の家族写真集決定版

第二特集

特別企画 「ライアン・マッギンレーのすべて」 インタビュー、作品解説、スタジオ拝見、写真集コレクター

その他

インタビュー 「写真はアートか？」 トーマス・デマンド、ジェシカ・イートン、アン・ウー

写真で歩く世界の都市 「東京」

amana photo collection 原 久路

プラチナプリント体験 新津保建秀x香椎由宇

連載

シャーロット・コットン評論連載

ホンマタカシ新連載

いま買うべき写真集、マーケット情報等

【コンテンツ紹介】



© Hisaji Hara

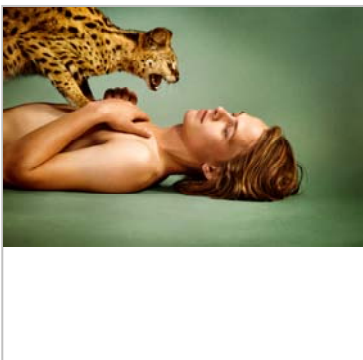
Courtesy of MEM



photo by Disfarmer

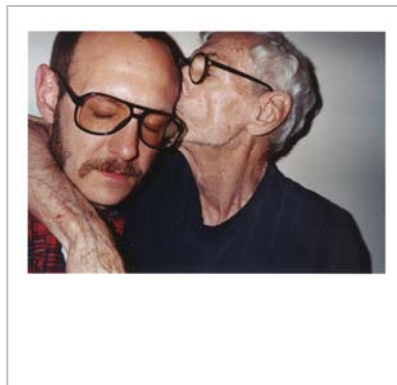


© Jessica Eaton



© Ryan McGinley

Courtesy of Tomio Koyama Gallery



© Terry Richardson



© Yumiko Utsu

Courtesy of G/P Gallery

【アマナグループについて】

アマナグループは、持株会社である株式会社アマナホールディングスを軸に、株式会社アマナイメージズを中核会社としたストックフォト販売事業グループ、株式会社アマナを中核会社とした広告ビジュアル制作事業グループ、そして株式会社アマナインタラクティブを中核会社とした広告の企画制作事業グループの三つの事業グループとエンタテインメント映像制作を手がける株式会社ポリゴン・ピクチュアズにより構成されています。



【株式会社アマナホールディングス 会社概要】

代表者	代表取締役社長 進藤博信
所在地	東京都品川区東品川 2-2-43
設立	1979年4月
資本金	10億9,714万円
証券コード	東証マザーズ 2402
売上高	136億8,141万円 ※2011年度12月期実績
従業員数	(単体)97名 / (連結)900名 ※2012年7月2日現在
事業内容	広告ビジュアル制作事業・広告の企画制作事業・ストックフォト販売事業・ エンタテインメント映像制作事業を中心とした企業グループの企画・管理・運営
URL	http://amanaholdings.jp/